

アメリカ・イギリス短期滞在を終えて

物理学専攻 博士2年 播金優一

私は1月23日から2月3日にアリゾナ大学に滞在し、2月4日から2月10日までユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンに滞在しました。

アリゾナ大学はスチュワート天文台を擁し、近くにアメリカ国立光学天文台もあるため宇宙物理学研究の一大拠点になっています。今回の滞在でもセミナーで自身の研究成果を発表させていただきだけでなく、銀河形成理論を専門とする Peter Behroozi 助教授や高赤方偏移銀河観測を専門とする Dan Stark 助教授、Xiaohui Fan 教授、江上英一さんと彼らの研究や今後の観測提案、共同研究について議論を行いました。

ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンでは観測的宇宙論と銀河形成を専門とする Richard Ellis 教授のグループを訪問しました。ここでも自身の研究成果についてセミナー発表をさせていただき、さらに Richard Ellis 教授やグループのメンバーと最新の結果や今後の観測提案について議論をさせていただきました。

今回の海外派遣をサポートしてくださった ALPS 関係者の皆様と、現地の滞在中でお世話になった皆様に深く感謝申し上げます。



アリゾナ大学キャンパス中央の広場